

夏の「岳の池」生きもの観察会



▲生きもの探索中

令和元年8月11日(日)

NPO法人メダカの学校かごしまさんの運営で、「夏の『岳の池』生きもの観察会」が、郡山岳町のメダカの学校 岳の池にて開催されました。すぐに探索したい気持ちを抑え、まずはじっくり池の中の自然体の生きものたちを観察。先生の合図で網を手に持ち、メダカやイモリ、アメンボなど、たくさんの生きものを捕まえてバケツや虫かごに入れて観察しました。子ども達の間もキラキラと輝いていました。人が手を加えることで管理・維持されてきた自然環境では、人が責任をもって管理していく必要があります。メダカの学校岳の池では、水の流れをせきとめる泥を週に何度も取り除いたりしながら、多様な生きものたちの棲み処を守っていました。生きものを観察しながら、自然を守り、共存していく大切さを学びました。



▲イモリを発見したよ！！



▲トンボの産卵の様子を観察